

2026年度

モノづくり競争力研究部会

自社の強みを磨き、競争力を極めるモノづくり
～成長に向けた新たなる挑戦～

2026

5/14 木

2027

1/26 火

全6例会

- 1 生産物流研究部会
- 2 生産システム研究部会
- 3 モノづくり人材育成研究部会
- 4 **モノづくり競争力研究部会**
- 5 生産現場改善研究部会
- 6 葦クラブ研究部会

2026年度 モノづくり競争力研究部会

「自社の強みを磨き、競争力を極めるモノづくり」 ～成長に向けた新たな挑戦～

日本の製造業が競争に打ち勝ち、持続的に成長していくためには、自社の強みにこだわり、これまで培ってきた現場力・開発力・技術力・品質力をさらにレベルアップさせるとともに、オンリーワンへこだわり、オリジナリティのある製品の創出等、新たな挑戦、創造、革新を推進しながら、モノづくりに挑戦し続けていかなければならない。そこで、当研究会では、自社の強みに磨きをかけ、競争力の高いモノづくりに挑戦している事例を通して、その強みの本質を探究する。

第1例会

とき 2026年 5月14日(木) 13:30~17:00

ところ (株)コーワ 本社工場 (愛知県あま市)

主な生産品目：
工業用・家庭用ブラシ

「菓子パンから半導体までブラシ屋の世界一の進化」

～世界にない、を探究～

(株)コーワ

代表取締役社長

服部 直希 氏

コーワは、1935年の創業以来、ブラシの洗浄技術を武器に90年近くあらゆる産業の洗浄や清掃の課題と向き合ってきた。顧客ニーズに合わせたブラシを開発・提供し、食品（菓子パンのバター塗り）から自動車（エンジン内部研磨）、半導体製造（洗浄・静電気除去）、さらには生活家電（エアコンフィルター清掃）まで、驚くほど多様な産業の「きれいにする」ニーズに応え、国内トップシェア（自動車・アルミ業界など）を誇る技術革新と進化を遂げた。本例会では、それら競争力の高い製品を生み出すモノづくりについてご紹介いただく。

第2例会

とき 2026年 6月30日(火) ① 9:00~12:00
② 14:00~17:00

ところ エイベックス(株) 桑名先進工場 (三重県桑名市)

主な生産品目：
自動車用精密部品等

「人と設備に徹底的にこだわったモノづくり競争力の向上」

～創業100年を目指した経営革新～

エイベックス(株)

代表取締役社長

加藤 丈典 氏

エイベックスは、切削および研削加工技術を強みに、年間約1億5,000万個の金属小物の精密部品を世界中の自動車メーカーに供給している。同社の強みとして、①自立型人材の育成により「何でも自前でできる人材の育成」を目指した人を大切にする経営、②レトロフィットの考え方をベースとしたオーバードール対応により高稼働で長期間にわたり有効活用する設備保全の2つが挙げられる。本例会ではこれらの取り組みについてご紹介いただく。

第3例会

とき 2026年 8月27日(木) 13:30~17:00

ところ 津田駒工業(株) 本社工場 (石川県金沢市)

主な生産品目：
繊維機械（エアジェットルーム、
ウォータージェットルーム、サイジン
グマシン等）、
コンボジット機械

「金沢の地に根差した繊維機械づくり」

～脈々と受け継がれる“Dream Navigator”～

津田駒工業(株)

代表取締役専務

北野 浩司 氏

津田駒工業は、グローバルニッチトップ企業100選にも選出された100年企業である。同社の主力製品である繊維機械（エアジェットルーム）は、1978年に国内で量産を始めて半世紀近くとなる。糸を織り込むスピードで世界最速を誇り、各国の繊維産業の発展を支えてきた。近年は中間層、富裕層が増えて衣類の内需が伸びている中国とインドが二大輸出先で、織りの品質と省エネルギー性能に加え、省人化の機能も磨き、さらなる受注拡大を狙う。本例会では、創業120年を見据えて増々磨きをかける同社の技術力、モノづくり力についてご紹介いただく。

愛三工業(株)	生産・物流改革部次長	戸谷 淳 氏
イビデン(株)	生産推進本部モノづくり革新部 モノづくり教育Gグループマネージャー	橋本 義輝 氏
大同特殊鋼(株)	モノづくり改革部生産調査室室長	森 大輔 氏
トヨタ紡織(株)	生技統括部生技統括室生技リソース戦略G グループ長	兼頭 悠介 氏
豊田合成(株)	生産調査部生産調査室グループリーダー	都築 玄洋 氏

13:30~17:00

- ①会社概要説明
- ・テーマのプレゼンテーション
- ②工場（現場）見学
- ③グループディスカッション
- ④発表・質疑応答

第4例会

と き 2026年9月29日(火) 13:30~17:00

と ころ DMG森精機(株) 伊賀事業所(三重県伊賀市)

主な生産品目：
工作機械（5軸加工機・複合加工機、ターニングセンタ、マシニングセンタ等）ならびに関連する自動化システム、周辺機器（DMQP）、デジタルソリューション

「製造業に新たな改革を起こすDMG森精機の挑戦」

～工程集約・自動化・GX・DXで実現するMX（マシニング・トランスフォーメーション）～

DMG森精機(株)

執行役員 商品統括担当 兼 テクニウム(株) 社長

ブルーメンシュテンゲル 健太郎 氏

DMG森精機は、工作機械を中心としたMX（マシニング・トランスフォーメーション）を推進するとともに、工程集約・自動化を起点にGXを実現し、その全体をDXで可視化・最適化することで、製造現場の生産性向上、人手不足対応、品質安定、環境負荷低減を目指している。本例会では、5軸・複合加工機、自動化システム、デジタルソリューションを通じて、製造業の競争力強化と持続可能な成長を実現するDMG森精機の取り組みをご紹介します。

第5例会

と き 2026年12月7日(月) 13:30~17:00

と ころ 日本車輛製造(株) 豊川製作所(愛知県豊川市)

主な生産品目：
新幹線等鉄道車両

「新幹線車両製造における教育の取り組み」

日本車輛製造(株)

製造部・部長

関谷 健太郎 氏

日本車輛製造(株) 豊川製作所では、東海道新幹線の最新車両N700Sを製造している。鉄道の技術は溶接技術、電装技術、内装技術、塗装技術、機器取付技術など人の技術をもって作り上げている。このため、この技術を安定的に維持するためにも、技能伝承と教育方法が課題になっていた。その解決策として、教育に特化した設備を設置することで、技術の向上を図ることができた。本例会では、それら社会・経済活動を支える新幹線のモノづくりにおける、技術力向上の取り組みについてご紹介いただく。

第6例会

と き 2027年1月26日(火) 13:00~16:30

と ころ パナソニック エコテクノロジーセンター(株) (兵庫県加東市)

主な生産品目：
家電リサイクル・再生プラスチック

パナソニック(株)加東資源循環工場(兵庫県加東市)

「『商品から商品へ』の循環型モノづくり」

～サーキュラーエコノミーによる競争力強化～

パナソニックエコテクノロジーセンター(株)

代表取締役

藤田 敏広 氏

パナソニック エコテクノロジーセンター (PETEC) および加東資源循環工場は、「商品から商品へ」をコンセプトに家電リサイクル・循環型モノづくりの先進拠点として操業中。廃家電から回収された再生材は、資源輸入国の日本にとって貴重であり、天然資源に比べGHG発生量が低い。欧州に続き、日本でも法改正で再生材利用計画が義務化されており、再生材を使った製品の製造は必須となりつつある。本例会では、家電リサイクルと再生樹脂の取り組みをご紹介します。

2026年度モノづくり競争力研究部会

開催要領

対象： IE、生産技術、生産管理、製造、技術、開発部門スタッフ 等

運営方法：

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更、参加の制限をさせていただく場合がございます。
- ② 集合場所・時間等の詳細案内を開催の約1カ月前に登録メンバーへEメールにてご案内しますので、都度ご出欠をご返信ください。なお、同じ組織であれば、登録者以外(代理)の方の参加も可能です。
- ③ 各例会とも指定の集合場所・時間に各自でご集合ください。**現地集合・現地解散**となります。
- ④ 視察先の都合により、同業者の方々のご参加をお断りする場合があります。その際は、他の例会への振替参加(+1名)をご案内いたします。
- ⑤ 年間の運営ガイダンスは第1例会の際に行います。
- ⑥ 申込締切日 5月7日(木)・・・遅れる場合は予めご連絡ください。

年間登録費： 中部IE協会 会員 83,600円／ 一般 122,100円 ※1名あたり。資料代・消費税を含む。

- ① 申込受付後、請求書を送付いたしますので、年間登録費は請求書に記載の期日までに指定の銀行口座へお振り込み願います。振込手数料は、お客様にてご負担ください。
- ② 5月8日(金)以降のキャンセルについては、年間登録費の返金を致しかねます。(登録者の変更をお願いいたします)

メンバー特典： 当研究部会の登録特典として、下記の講座へ、**1名に限り会員価格の半額**でご参加いただけます。詳細は別途ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

2026年7月17日(金) 生産現場“リーダー力”強化セミナー (28,600円→14,300円 消費税含む)

注意事項

下記事項をご確認、同意の上、お申込みをお願いいたします。

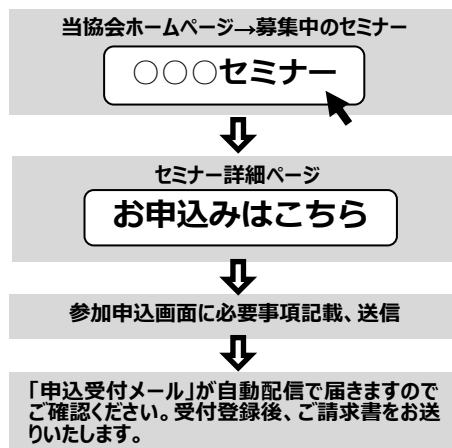
1. 定員の都合により、お申し込みをお断りする場合があります。
2. 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
3. 申込者もしくは代理参加以外の参加はご遠慮願います。
4. 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

申込方法

当協会ホームページ(<https://www.cpc.or.jp/ie/>)トップ画面右上の「募集中のセミナー」タブからお申込みください。



<申込手続きの流れ>



※WEB申込が難しい場合は、ホームページよりFAX申込用紙を出力し、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

【お問い合わせ先】 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会 担当: 鬼頭・村田
〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265 <https://www.cpc.or.jp/ie/>

2026.3.23